様式１－３

技　術　提　案　書

（業務名）函館市道営住宅新築工事基本・実施設計（（仮称）西部地区団地）

標記業務について、技術提案書を提出します。

○○年○○月○○日

北海道建設部長　白石　俊哉　様

|  |
| --- |
| （提出者） |
|  | 住所： | 郵便番号 |  |
|  |  |
|  | 商号又は名称： |  |
|  | 代表者氏名： | 役職名 |  | 氏名 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| （連絡先） |
|  | 担当部署： |  |
|  | 氏名： |  |
|  | TEL： |  |
|  | FAX： |  |
|  | E-mail： |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◎ヒアリングではスクリーン映写の使用を | ・希望します。 | ※いずれかを選択 |
| ・希望しません。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◎様式６及び様式７の作成に使用したフォントは | ○○○ | になります。 |

様式６

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

**○「業務の実施方針」の記載に係る注意事項**

・業務の実施方針について記述すること。

・図等を用いる場合は、視覚的表現の減点を行わないが、プロポーザルの主旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

業務の実施方針及び基本テーマに関する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 業務の実施方針 |  |
|  |
| 基本テーマ | 函館市西部地区の住環境と調和した道営住宅の整備 |
| **○「基本テーマ」の記載に係る注意事項**・基本テーマを踏まえた全体計画について、配置イメージ図等を用いるなどして記述すること。・配置イメージ図等を用いる場合は、視覚的表現の減点を行わないが、プロポーザルの主旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。③配置イメージ図等以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。【提出の際は、本注意書きを消去すること。】 |

様式７

・委託概要を踏まえた(特定)テーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

特定テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマ① | 単身世帯等の増加に対応した住戸プランの考え方について |
|  |

様式７

・委託概要を踏まえた(特定)テーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

特定テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマ② | デジタルデータの有効活用を見据えた設計業務のあり方について |
|  |